

震災復興の継承

～阪神・淡路大震災から 30 年 能登半島地震等の震災復興に経験は生かされているか～ 報告書

2025 年 3 月 22 日に、「震災復興の継承～阪神・淡路大震災から 30 年 能登半島地震等の震災復興に経験は生かされているか～」をテーマにシンポジウムを開催しました。

室崎 益輝 氏（神戸大学名誉教授）から阪神・淡路大震災の復興過程での教訓を幅広くご講演いただき、姥浦 道生 氏（東北大学教授）から東日本大震災の復興過程をご紹介いただきました。

パネルディスカッションでは近藤 民代 氏（神戸大学教授）、澤田 雅浩 氏（兵庫県立大学准教授）、野崎 隆一 氏（神戸まちづくり研究所）、畑 文隆 氏（元西宮市役所職員）を加え、これまでの震災復興に携わられた知見から未来に向けた震災復興の継承の在り方についてご議論いただきました。



写真1 室崎氏の基調講演



写真2 姥浦氏の話題提供



写真3 パネルディスカッション

報告とともに、ご講演等いただいた方のスライドをアップします。